

第1回 大阪移行期医療研修会

「大阪における先天性心疾患患者の移行期医療を考える！」

日時：2021年3月12日(金) 17:30 ~ 19:30

開催方法：web開催(事前登録制^{*}) zoom webinar 使用

事前登録用 URL：https://zoom.us/webinar/register/WN_40vqXY46RUSwQhYLuoHRSQ



^{*}登録専用 QR コードまたは事前登録用 URL より事前登録してください。今回は、医療関係者のみの参加とさせていただきますので、ご了承下さい。登録が完了された方には、当日参加用 URL を後日送信させていただきます。

なお、登録されていない方との URL の共有はご遠慮くださいますよう、お願いいたします。

参加費：無料

申込期日：3月5日(金) 正午

“子ども”から“大人”へとライフステージが変化していく中で、必要な医療支援・自律自立支援も変わっていく患者に対し、生涯に渡り適切な医療を受け続けることが出来るよう、また、病気を持っても社会の中でその人らしく生きることが出来るようにするには何が必要か、みんなで考えましょう。

PROGRAM

- ① 小児期発症慢性疾患の移行期医療-子どもから大人への架け橋を目指して-
大阪母子医療センター 移行期医療支援センター センター長 位田 忍
- ② 成人先天性心疾患の診療体制の確立に向けて-学会及び研究班の取り組み-
国立循環器病研究センター 教育推進部 部長 白石 公
- ③ 移行支援の実際
 - (1) 純粋なこども病院における ACHD 診療の現状と移行の問題点
大阪母子医療センター 小児循環器科 主任部長 萱谷 太
大阪市立総合医療センターにおける ACHD 診療の取り組みと課題
-地域中核総合病院内の小児病院として-
大阪市立総合医療センター 小児循環器内科 部長 江原 英治
 - (2) 移行期外来での実践(自立・支援の実際)
国立循環器病研究センター 副看護師長 小児看護専門看護師 笹川 みちる
大阪母子医療センター 副看護師長 小児看護専門看護師 吉田 佳織
 - (3) 大阪大学循環器内科における移行期医療の現状
大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 特任助教 塚本 泰正
- ④ ディスカッション 「いつどのように伝えるか」

主催：大阪府移行期医療支援センター

後援：大阪府医師会 大阪小児科医会 大阪府看護協会

事務局：大阪府移行期医療支援センター(大阪母子医療センター 患者支援センター内)

TEL : 0725-55-3113 E-mail : ikoukishien@wch.opho.jp HP : <https://ikoukishien.com/>

